

社会資本総合整備計画 事後評価書

おのみちまつえせんえんせんちいき かんこう りょくこうじょう
尾道松江線沿線地域における観光ブランド力向上
こういきかんこうかっせいかけいかく じゅうてん
にむけた広域観光活性化計画（重点）

しまねけん
島根県

平成31年3月

社会資本総合整備計画（広域連携事業） 事後評価書

平成31年 3月 6日

計画の名称										尾道松江線沿線地域における観光ブランド力向上にむけた広域観光活性化計画（重点）		重点配分対象の該当		○											
計画・交付期間				平成25年度～平成29年度（5年間）				交付対象		島根県（広島県と連携）															
計画の目標・広域的特定活動																									
<p>風光明媚な瀬の浦や三瓶山、石見銀山や尾道市周辺の神社仏閣といった歴史的資産など、多くの観光施設を有する広島県と島根県が連携し、平成26年度全線開通予定の尾道松江線と観光施設間、あるいは観光施設同士を相互に連絡する道路の整備や観光地周辺の道路環境の整備を進め、広域的な周遊観光ルートを形成する。</p> <p>これにより、広島県備後、備北地域及び島根県東部、県央地域において、広く地域外からの来訪者の増加を図り、地域の活性化に寄与するとともに、両県が連携し、観光案内サインの充実などの観光客への利便性の向上や、沿道植栽などによる観光客への『おもてなし』の充実、また観光パンフなどによる広域的観光PRを実施することで、尾道松江線沿線地域における観光ブランド力向上を図る。</p> <p>さらに、中海圏域定住自立圏における観光アクセスを向上することにより、観光振興による圏域の持続的発展・活性化を図る。</p>																									
計画の成果目標（定量的指標）																									
<ul style="list-style-type: none"> ・【広島県・島根県 共通目標】 観光客47,949千人(H22)から50,875千人(H29)に増加（2,926千人の増加） ・【島根県 目標】 温泉が持つ「癒し」へのニーズの高まりに伴い、温泉利用客数1,406千人(H22)から1,485千人(H29)に増加（79千人の増加） ・【島根県 目標】 中海圏域定住自立圏における観光客数10,346千人(H22)から10,927千人(H29)に増加（581千人の増加） 																									
定量的指標の定義及び考え方										定量的指標の現況値及び目標値				評価の実施予定											
										当初現況値		中間目標値				最終目標値									
										(H22)		(H27末)		(H29末)											
【広島県・島根県 共通目標】観光客数【尾道松江線沿線地域】										47,949 千人		50,047 千人		50,875 千人											
(観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H22の年間観光客数) / (H22年間観光客数)												(4.4%増)		(6.1%増)											
島根県内（東部、県央地域）における温泉利用客数【尾道松江線沿線地域】										1,406 千人		1,463 千人		1,485 千人											
(温泉利用客数の増加割合) = (評価時点の温泉利用客数 - H22の年間温泉利用客数) / (H22年間温泉利用客数)												(4.0%増)		(5.6%増)											
中海圏域定住自立圏における観光客数【尾道松江線沿線地域】										10,346 千人		10,761 千人		10,927 千人											
(観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H22の年間観光客数) / (H22年間観光客数)												(4.0%増)		(5.6%増)											
拠点施設・重点地区																									
【拠点施設】（中海圏域定住自立圏）鷲の湯温泉群（安来市）、清水寺（安来市）、玉造温泉群（松江市）、八重垣神社（松江市）、熊野大社（松江市）、松江城（松江市）																									
関係県との連携の内容、進め方																									
<p>(連携内容) 広島県、島根県と共同で尾道松江線の広域観光を連携して推進する。</p> <p>(進め方) 両県の観光、道路関連の機関による会議において各県の取組状況に関する情報交換や今後の方針等について検討を行う。</p> <p>また、島根県内にあつては県観光・地域振興部局と沿線の市町、道路管理者からなる尾道松江線沿線市町活性化会議を設置し、連携して広域観光の推進を行う。</p>																									
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		5,981百万円		A		5,981百万円		B		0百万円		C		0百万円		D		0百万円		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%	
事業概要																									
整備方針										整備方針に合致する主な事業															
①	拠点施設へのアクセス時間を短縮させ、周遊効率性を高める										(基) 道路改良3箇所、B P整備3箇所、交差点改良2箇所、交通安全2箇所														
(参考) 交付対象事業に関連して実施される主な事業																									
<ul style="list-style-type: none"> ・尾道松江線沿線地域における観光ブランド力向上にむけた広域観光活性化計画の交付対象事業 （事業主体：広島県・島根県、事業区間：広島県尾道市～島根県松江市、事業期間：平成25年度～平成29年度、別紙：尾道松江線沿線地域における観光ブランド力向上にむけた広域観光活性化計画 参照） ・中国横断自動車道 尾道松江線 全線開通（平成26年度）（事業主体：国土交通省） 																									

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
島根県において評価を行い確定	事業完了後
	公表の方法
	島根県ホームページで公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 基幹事業								要素となる事業名 (事業箇所)		事業内容 (延長・面積等)		市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別	省略 工種						H25	H26	H27	H28	H29			
1-A1-31	道路	一般	島根県	直接	島根県	都道府県道	改良	(主) 玉湯吾妻山線	大谷 2 工区	道路改良	L=613	松江市						310	—	
1-A1-32	道路	一般	島根県	直接	島根県	都道府県道	改良	(一) 海潮宍道線	上来待 II 工区	道路改良	L=160	松江市						257	—	
1-A1-33	道路	一般	島根県	直接	島根県	都道府県道	交通安全	(主) 大東東出雲線	熊野 2 工区	歩道	L=490	松江市						163	—	
1-A1-34	道路	一般	島根県	直接	島根県	都道府県道	交通安全	(主) 大東東出雲線	熊野 3 工区	歩道	L=1,600	松江市						150	—	
1-A1-35	道路	一般	島根県	直接	島根県	都道府県道	改良	(主) 安来木次線	石原工区	交差点改良	L=400	安来市						402	—	
1-A1-36	道路	一般	島根県	直接	島根県	国道	改良	一般国道 4 3 2 号	八幡工区	交差点改良	L=200	安来市						185	—	
1-A1-44	道路	一般	島根県	直接	島根県	都道府県道	改良	(一) 八重垣神社竹矢線	大庭 1 工区	道路改良	L=1,000	松江市						845	—	
1-A1-45	道路	一般	島根県	直接	島根県	国道	改良	一般国道 4 3 2 号	菅原広瀬 B P 1 工区	道路改良 (BP)	L=1,300	安来市						2,009	—	
1-A1-49	道路	一般	島根県	直接	島根県	国道	改良	一般国道 4 3 2 号	東岩坂 B P 1 工区	道路改良 (BP)	L=1,900	松江市						1,135	—	
1-A1-55	道路	一般	島根県	直接	島根県	都道府県道	改良	(主) 安来木次線	切川 3 工区	道路改良 (BP)	L=800	安来市						525	—	
合計																		5,981		

B 関連社会資本整備事業								要素となる事業名		事業内容 (延長・面積等)		市町村名 地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別	省略 工種						H25	H26	H27	H28	H29			
合計																		0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業								要素となる事業名		事業内容		市町村名 地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別	省略 工種						H25	H26	H27	H28	H29			
合計																		0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業							要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名 地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種				H25	H26	H27	H28	H29		
合計											0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				

その他	(広域的な圏域としての取り組み) 島根県総合発展計画第2次実施計画 (P156~P157) の推進として、道路網を整備 → 1-A1-31~1-A1-55
-----	--

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

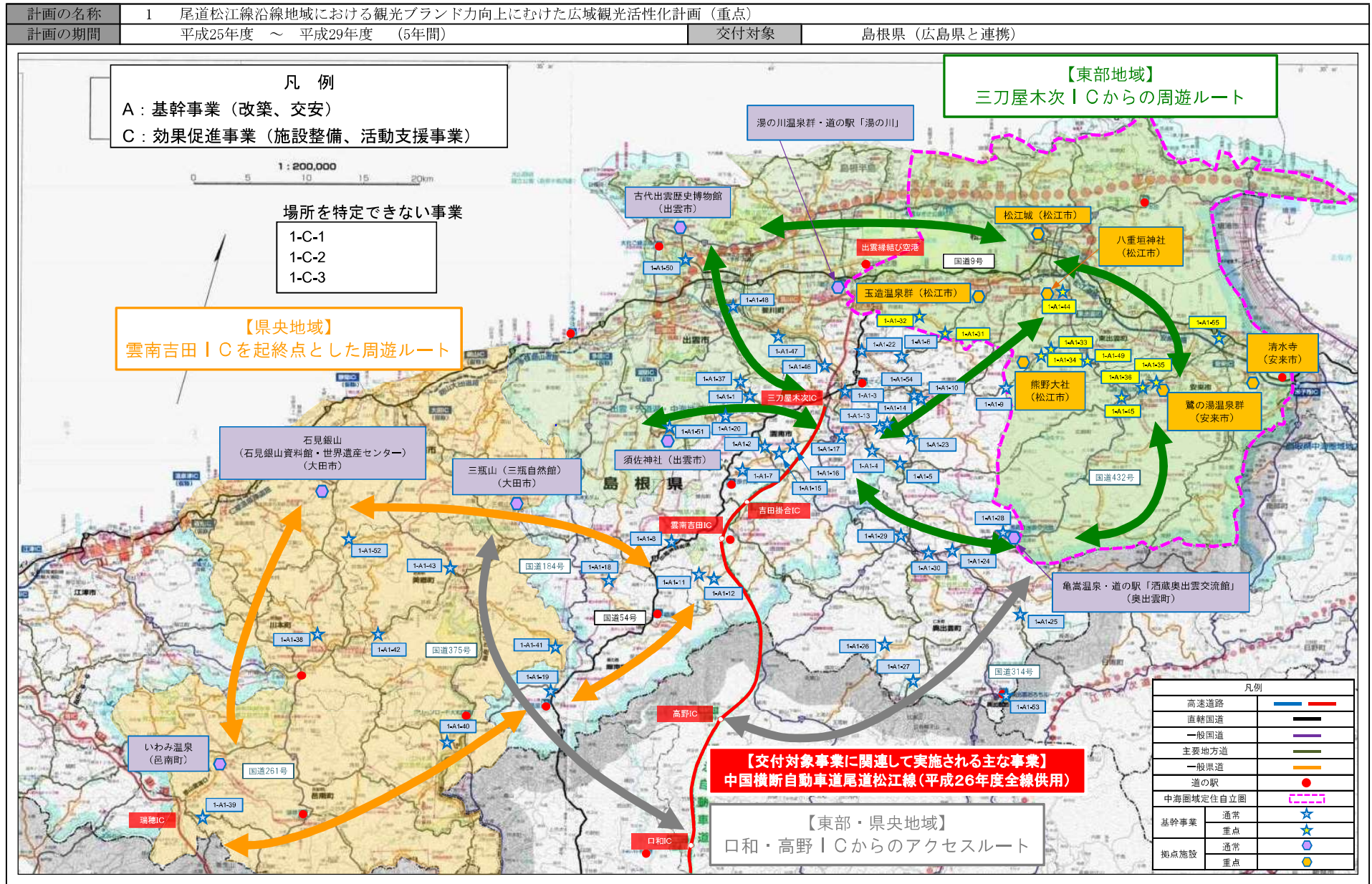
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	(都) 新庄飯田線3工区や(主) 出雲三刀屋線伊萱1工区、一般国道432号八幡工区の整備が進んだことにより、拠点施設へのアクセス時間の短縮を図ることができ、周遊効率性が高まったことから、観光客の増加効果が発現できた。
--------------------------------	--

II 定量的指標の達成状況	指標① (観光客の増加割合 (尾道松江線沿線地域))	最終目標値	50,875千人	目標値と実績値に差が出た要因	中国横断自動車道尾道松江線の全線開通効果や松江城の国宝指定が大きく寄与していると考えられる。
		最終実績値	58,485千人		
	指標② (温泉利用客数の増加割合 (島根県内 (東部、県央地域)))	最終目標値	1,485千人	目標値と実績値に差が出た要因	温泉地以外へ宿泊施設が複数建設されたことにより、観光客が分散したものと考えられる。
		最終実績値	1,337千人		
	指標③ (観光客の増加割合 (中海圏域定住自立圏))	最終目標値	10,927千人	目標値と実績値に差が出た要因	中国横断自動車道尾道松江線の全線開通効果や松江城の国宝指定が大きく寄与していると考えられる。
		最終実績値	11,493千人		

3. 特記事項 (今後の方針等)

広域的な観光ルートの形成に向け、事業中の箇所については引き続き事業進捗に努め早期供用を図る。
--

(参考様式3) 参考図面 (社会資本総合整備計画 広域連携事業)



(参考様式3) 参考図面 (社会資本総合整備計画 広域連携事業)

計画の名称	1 尾道松江線沿線地域における観光ブランド力向上にむけた広域観光活性化計画 (重点)
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)
交付対象	島根県 (広島県と連携)

